



けやきっ子

六栄小学校だより 第6号 令和7年5月23日(金) 文責：久保田 眞二



学校ホームページ
もご覧ください

運動会は25日(日)に順延します！

明日は運動会の予定でしたが天気予報では本日の夜から雨が降り出し、明日は夕方まで雨が降り続く予報となっております。児童の健康状態や運動場の状況を考え、**運動会は5月25日(日)に順延**することにしました。

運動会のために仕事の休みを取っておられた保護者・家族の方や地域の方には申し訳ありませんが、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、25日(日)の天候も心配されるところではありますが、今後の運動会についての日程等についてプリントを、児童を通して配布しました。また、安心安全メールでもお知らせします。詳しくはそちらをご覧ください。

さて、運動会は残念ながら**5月25日(日)に順延**しましたが、約2週間、子どもたちは練習に一生懸命取り組んできました。ダンスや組体操、徒競走、団体競技にと、暑期中、きつい中、よく頑張って練習し、成長したと思います。また、今年度は、子どもたちの更なる成長を期待して、例年通りの運動会と一味違って、子どもたちの意見も取り入れながら運動会の内容を工夫してきました。例えば、赤団と白団の対抗戦にし、優勝目指して取り組むために応援団も結成しました。また、赤団と白団の代表選手によります団対抗リレーも取り入れました。その他、ダンスや組体操も新たな試みとして工夫しました。5月24日には、子ども達が最高のパフォーマンスを見せてくれることでしょう。運動会での子どもたちの頑張りと成長をしっかりと見ていただき、ご声援をお願いします。



白団の応援練習の様子



赤団の応援練習の様子

運動会は自己肯定感を高めるチャンス

運動会は子どもの自己肯定感を高めるチャンスです。そのカギになっているのが親御さんの声掛けです。「徒競走は早かったね。1位になってすごいな!」、「ダンスは上手だったね! 他の友達よりもとてもカッコよかったよ!」このような声掛けは一見すると良さそうなのですが、結果だけを褒める、他人と比べて褒める、このような褒め方はあまり効果的なものではありません。「徒競走は早かったね。1位になってすごいな!」という結果にこだわった褒め方をしていると、結果が良くなかった時には、「私は、良い結果を出せない悪い子だ」と子どもが思ってしまい、自己肯定感が下がってしまいます。こうならないためには、「徒競走は1位ではなかったけど、最後まで全力を出していたね!」、「去年よりも早くなっていたね。今まで頑張ったからだね!」というように、頑張りの過程や、成長したことを認め・褒める声掛けが効果的です。

何をすれば必ず結果がついてきます。努力が報われることもあれば、そうでないこともあります。結果ばかりでなく、**頑張りの過程や、成長したことを認め・褒める声掛けを続けていれば、子どもの自己肯定感は高まり、何事にもチャレンジする前向きな子どもが育ってくるのです。**



樹木の消毒、ありがとうございました！

5月14日(水)の放課後のことです。ひまわり幼稚園の2名の男性職員さんが来られ、本校の樹木の消毒をしていただきました。本校には樹木が多く、この時期になると毛虫が発生し、児童が毛虫に刺されないか心配していたところです。毎年、ボランティアで樹木消毒をしていただいています。お忙しい中、ありがとうございました。

毎月17日は「ながす交通安全の日」

登下校の黄色い帽子着用がだいぶできるようになりました。車から目立つように黄色い帽子をかぶって、交通事故に遭わないようにしましょう。



お詫びと訂正

先週5月15日に発行した学校だよりについて「第6号」としておりましたが、「第5号」の間違いでした。訂正をしてお詫びします。